

雲の上の英語塾 英文法の整理と演習	学習項目	種別	学年	学習日
	受け身(受動態)	整理	2年	/
CAN-DO	受け身(be 動詞 + 動詞の過去分詞形)を使って「される」と表現できる			

①受け身の意味

受け身は「～される」(動作を表す) や、「～されている」(状態を表す) という意味を表します。

②受け身の形

be 動詞 + 動詞の過去分詞形

The book **is loved** by many people.
be 動詞 + 過去分詞形

③受け身の文の確認点

○be 動詞の部分で現在(される)か過去(された)かを決定します

→受け身現在 : The book **is** loved by many people. (この本は多くの人に愛されています。)

→受け身過去 : The picture **was** taken by Tom. (この写真はトムによって撮されました。)

○be 動詞は主語により is, am, are, was, were が入ります

○否定文・疑問文の作り方は通常の「be 動詞の文」と同じです

→否定文の作り方 : be 動詞の直後に not を入れる (English is not spoken in Japan.)

→疑問文の作り方 : be 動詞を主語の前に出す (Is English spoken in Japan?)

○受け身の文には通常「by+行為者」がつくが、特に明示の必要がない場合や行為者が一般の人々を指す場合に、省略されることも多い (例 : Soccer is loved in Brazil.)

④能動態の文から受け身の文への書き換え

能動態の文

受け身の文

(1) Many people love the book. → (2) The book **is loved** by many people.

能動態の文を受け身の文に変換する手順

右の能動態の文を受動態の文に変換する場合	Many people love the book.
①動作を受けるもの(目的語)を主語にする	The book.
②動詞を「be+過去分詞」の形にする	The book is loved
③「by+元の文の主語」を置き行為者を示す	The book is loved by many people.

動詞の過去分詞形

種類	作り方	例
規則動詞	動詞に ed / d をつける (※過去形と同形)	clean – cleaned – cleaned love – loved – loved
不規則動詞	個別に違った変化をします	take – took – taken speak – spoke – spoken

by以外の前置詞が使われる場合もあります(下線部を熟語として覚えましょう)

○The mountain **was covered with** snow. (その山は雪でおおわれていた。)

○We **were surprised at** his letter. (私達は彼の手紙に驚きました。)

○The man **is known to** many people. (その男は多くの人々に知られている。)